



News Release

平成 20 年 11 月 12 日

株式会社日本政策投資銀行

第三銀行と日本政策投資銀行が協調し、 株式会社ナニワ炉機研究所の私募債発行を支援 —第三銀行と日本政策投資銀行が協調した初の私募債発行事例—

株式会社第三銀行（頭取：伊藤準一、以下「第三銀行」という）と株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という）は、株式会社ナニワ炉機研究所（代表取締役：村田悦夫、以下「当社」という）の第2回無担保社債（発行金額1億円、期間5年）発行に際し、協調して支援を行いました。

当社は、鋳鉄溶解炉（キュポラ）などの設計・製作を得意とする国内唯一の専業メーカーで、50年余りに及ぶ長い業歴の中で培ったエンジニアリング技術と信頼性を背景に、大手自動車メーカーや大手鉄鋼メーカーを主な納入先とするなど、確固たる事業基盤を有しています。

また近年では、大学や公設研究機関と共同して従来の石炭コークス燃料に代わり二酸化炭素排出量の少ない木質バイオマス、天然ガスなどを燃料とするキュポラの研究・開発を進めており、平成20年7月には近畿大学、株式会社豊田自動織機、日本コカ・コーラ株式会社と共同して、茶かすから製造した次世代バイオ・リサイクル燃料である「バイオコークス」を使用した大型キュポラの操炉に成功するなど、環境負荷の少ないキュポラの設計・開発に注力しております。

今回のスキームは、当社の資金需要に対応するため、第三銀行が私募債の総額引受人および財務代理人となり、DBJの全額保証による支援スキームを組成、実行したもので、両行が協調した第1号の私募債発行事例となります。

第三銀行とDBJは、今後も様々な金融スキームを通じて、地域の有力企業の成長を支援し、地域活力の創造等に取り組んでいく方針です。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号06-4706-6455